

広中央中学校区 カリキュラムマップ

目指す児童生徒像

- 進んで学び、思いや考えを表現できる子ども
- 返事・あいさつ・身だしなみ・黙々掃除・時間を守る子ども
- 思いやりがあり、助け合いながら活動できる子ども
- たくましい体と心で最後までやりきることができる子ども

1 「育成すべき資質・能力」の具体の姿

	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・積極性	回復力・耐える力	自尊心	協働・協調する力
後期	学んだ知識や技能を既習内容と関連付けて構造化し、それを活用して、課題解決することができる。	様々な資料や情報を取捨選択し、既習事項と照らし合わせながら、根拠をもとに自分の考えを持ち、それを適切かつ効果的に表現できる。	学んだ手応えの積み重ねにより、積極的に自分の考えを説明したり、失敗を恐れず物事に挑戦したりすることができる。	身に付けた知識や社会的規範を、よりよいものにするために、試行錯誤を繰り返しながら粘り強くやり遂げることができる。	自己への理解を深めるとともに、他者との関わりの中からは、かけがえのない自分を見出すことができる。	他者と分担したり、話し合ったりすることで、自分の視野を広げたり、考えを深めたりして、新たな価値を創造することができる。
中期	新しい知識や技能を習得するとともに、それらを活用して課題解決することができる。	既習事項や資料等を多面的に分析・考察して、自分の考えを適切に表現できる。	積極的に自分の考えを説明したり、失敗を恐れずに物事に挑戦したりすることができる。	身に付けた知識やルール・マナー等を、よりよいものにするために、試行錯誤を繰り返しながら最後までやりきることができる。	自分の個性が役立っていることを実感し、自信を持って前向きに生活することができる。	友達と助け合ったり、話し合ったりすることで、自分の視野を広げたり、考えを深めたりすることができる。
前期	新しい知識や技能を習得することができる。	既習事項や日常の事象・資料等を活用し、物事を分析・考察して、自分の考えを表現できる。	積極的に自分の考えを説明したり、友達の考えを聞いたり、物事に挑戦したりすることができる。	知識やルール・マナー等を、身に付け、試行錯誤を繰り返しながら最後までやりきることができる。	自分は周囲に受け入れられていることや、自分が役立っていることを実感し、前向きに生活することができる。	友達と助け合ったり、話し合ったりすることで、自分の考えを深めることができる。

2 カリキュラムマップ作成にあたり、発達段階ごとに大切にしたい視点

	大切にしたい視点	総合的な学習の時間、各教科等の特徴的な配列や重視した取組等
後期	社会貢献・自己実現に向けて学ぶ	総合的な学習の時間では、将来のキャリア実現に向けて、職場体験学習や進路学習を通して自分自身を知り、校長面接を通して自分自身を表現する活動を取り入れた。
中期	地域の人々の願いや思いから自己の生き方を学ぶ	総合的な学習の時間では、自己の生き方を見つめさせ自尊心を高めるために、地域題材を取り入れたミュージカルや、ヒロシマを学ぶこれからの生き方を考える学習を取り入れた。
前期	地域の「人・もの」とのかかわりの中から学ぶ	国語科では「情報を発信する基礎的・基本的な知識・技能」の育成を重点化し、総合的な学習の時間との関連を図った。総合的な学習の時間は、地域の「人・もの」と積極的にかかわる単元構成としている。

3 本中学校区のカリキュラムマップの特徴

総合的な学習の時間は、9年間を通して、「キャリア」「いのち」「異文化理解」「郷土」の4観点をもとに、意図的・計画的に配列した。「キャリア」「いのち」では、児童生徒が「自己の生き方」を見つめ考えられるような単元の構成を、「異文化理解」「郷土」では、児童生徒の「グローバルマインドの育成」を図れるような単元構成を行った。各教科も、その4観点をもとに配列をしている。

また、総合的な学習の時間では、小学校2校それぞれの特徴を生かし、それぞれの地域性や伝統を生かした単元作りを行っている。